

平成 21 年 1 月 14 日

各 位

会社名 株式会社船井財産コンサルタンツ
代表者名 代表取締役社長 蓮見 正純
(コード番号 8929 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 中塚 久雄
(TEL 03-5321-7020)

平成 20 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 12 月期の業績予想については、平成 20 年 8 月 8 日の「平成 20 年 12 月期中間決算(短信)」で公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期連結業績予想の修正(平成 20 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,033	3,380	2,946	1,835	17,524.43
今回修正予想(B)	15,250	1,860	950	250	2,387.30
増減額(B - A)	△3,783	△1,520	△1,996	△1,585	—
増減率(%)	△19.9	△45.0	△67.8	△86.4	—
前年実績 (19 年 12 月期)	17,887	3,031	2,586	1,543	14,726.36

2. 平成 20 年 12 月期単独業績予想の修正(平成 20 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,335	3,378	3,218	1,885	18,008.41
今回修正予想(B)	14,410	1,780	1,600	210	2,005.33
増減額(B - A)	△3,925	△1,598	△1,618	△1,675	—
増減率(%)	△21.4	△47.3	△50.3	△88.9	—
前年実績 (19 年 12 月期)	16,307	2,740	2,576	1,600	15,271.12



3. 修正理由

- ① 平成 20 年 12 月期の業績は、基幹事業である財産コンサルティング事業では当初計画の営業収益を達成したものの、不動産取引収益で計画を大幅に下回りました。
その要因は、当初予定しておりました都心部商業ビルの売却が来期へずれ込んだために 35 億円の不足となり、営業収益全体では 152 億円となる見込みです。
- ② また営業利益においても不動産取引収益における粗利益の確保が極めて難しい環境であったため、経費削減努力で 2 億円を生み出したものの、計画に対して 45%減の 1,860 百万円となる見込みです。
- ③ 経常利益計画では個別では 1,600 百万円を確保したものの、㈱うかいの株式を全株取得した影響から「のれん」償却相当額の負担が増加し、連結では 950 百万円の経常利益となる見込みです。
- ④ 当社ではさらに、翌期から適用を義務付けられている「棚卸資産の評価に関する会計基準」を前倒しで適用し、商品用不動産で評価損を 968 百万円計上することにより、財務の健全化を目指したものであります。
こうした理由により、通期の業績見通しを修正いたします。

4. 配当について

今回の修正に伴う配当の変更はございません。当初計画のとおり期末配当 750 円を実施する予定でございます。

※業績予想に関する留意事項

本資料に記載している業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上